

まきの実だより

vol.6

特集

大切な人が認知症になったら

台風15号ならびに台風19号により被災された皆様、ご家族の皆様にお見舞い申し上げますとともに、穏やかな年の瀬をお迎えいただけますようお願い申し上げます。

弊社へお寄せいただきました丁重なるお見舞いと励ましのお言葉に厚く御礼申し上げます。職員一同サービスの向上を目指し、誠心誠意努めてまいりますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

前号のお話

週3回のデイサービスの利用は本人の負担になるのではないかと不安でしたが、好きなカラオケを楽しんだり、職員さんや他の利用者さんとの関わりは母にとって有意義な時間だったようです。その一方で、徘徊する頻度や物が盗られた、泥棒が入った等の被害妄想は増えていきました。初めは家族以外に病気のことを伏せていましたが、家族だけでは対応しきれない状況があったり、病気のことを伝えないと周囲に不信感を与えるだけではないかと思い、ご近所さんや友人に打ち明けることにしました。そうしたことで“おかしいな”“変だな”と思うだけでなく、皆さんが病気を理解した上での対応をしてくれるようになりました。家族以外からのサポートを受けながらデイサービスに通う日々でしたが、夜の徘徊が酷くなっていきました。もう少し、もう少しと思いながら自分たちのできる限りのことを行っていました。限界を感じ、かかりつけ医等に相談した結果、宿泊サービスを利用しながらデイサービスに毎日通うことになりました。

ご協力くださったのは…



弊社のグループホームに入居して4年になる入居者様と娘様。約8年前、お母様が72歳の時に初期のアルツハイマー型認知症と診断されました。認知症と気づいた時から現在に至るまで、家族だから感じたこと、どんな想いや葛藤があったのか伺いました。

【最終回】

グループホームへの入居、現在の様子

Ⅰ入所施設の検討

宿泊施設からデイサービスに通う生活を続けること3ヶ月。一度は自宅に戻って生活してもらおうとも考えましたが、私も子育て中で母と一緒に住むことは難しい状況でしたので、入所施設の利用を検討し始めました。そこで、まずは母の様子と家族の状況をかかりつけ医に相談してみることになりました。母は宿泊サービスの利用開始当初は夜間帯を中心に動揺した様子もありました。しかし職員さんが丁寧に対応してくれ、落ち着いて過ごせるようになっていたので、自宅に戻り一人で生活するよりもグループホーム（認知症対応型共同生活介護）に入所した方が良いのではないかとこの話になりました。

そんな時、自宅の近くにケアサービス・まきの実が運営するグループホームが新規開設することを知りました。

そこには母が通い慣れたデイサービス施設も移転されるとのことで、職員さんにはすこく良くしてもらったし、顔なじみの職員さんがいるのは母にとっても良いのではないかと思い、その施設が開設するのを待って入所することになりました。

Ⅱ入所施設の利用を開始

母を入所させるにあたり系列のグループホームの見学にいきました。それまでは入所施設というと病院のようなイメージを持つていて、殺風景な部屋で呼ばないと職員さんが来なかったり、あまりウロウロと動いちゃいけないものだと思っていました。私としては母もまだ元気だったので、そういった施設には入れたくありませんでした。しかし、見学した施設はパジャマで1日過ごすことはなかったですし、どこも自由に広々と生活している印象を受けました。なにより、家族が好きな時に母

と会えること、また、かかりつけ医がグループホームの主治医になることを知ってとても安心しました。

Ⅲ入所後の様子

入所して1週間位は環境の変化に戸惑っているようでした。入所当初は新しい施設で、まだ他の利用者さんがいなかったこともあり、夜になると電話がかかってきては今までに聞いたことの無い暴言を吐かれることもありました。その時はすごく悲しい気持ちになりました。その後も生活の中で認知症による様々な症状が出ましたが、母が一日でも早く落ち着いたら生活が送れるよう、適切なケアと医療を受けながら、家族も出来る限り協力し合い乗り越えていきました。

Ⅳ入所してから思うこと

昔は犬を2匹飼い、こまめに



昔から得意な料理や台所仕事をいつもお手伝いいただいています。

世話をしていた母でしたが、認知症を患ってからは段々とできなくなり、数日前の犬の排泄物を踏んだまま歩いたり、汚いまま布団に入って眠る姿をみて、あれだけマメできれいな好きだった母がそうではなくなっていくことが辛かったです。その時から「人間らしい生活」をしてほしいと思うようになりました。食べてはいけない物は食べない（醬油を飲んだこともあった）、体が汚れたらお風呂に入る、夜にはパジャマに着替えてきれいな布団で寝るといいう、最低限の生活と昔のような優しい表情や笑顔で毎日を過ごさせてあげたいと思っていたので、今ではグループホームに入所させてよかったですと思っています。

―読者に伝えたいこと

私の周囲でも身近な人が認知症になったと耳にすることがありますが、まだまだ私たちがのように周囲にその事実をオープンにする人は少ないのではないのでしょうか。実際に経験してみないとわからない部分はたくさんあります。私にもアドバイ

スできることがあるのではないかと思います。自分でやるしかない、代わってくれる人もいないと思いつまらず、時には一歩引いて客観的に考えたり、認知症に詳しい医師や専門スタッフに相談することが大切だと思います。



取材を終えて

病気の発症から入所までの葛藤やその時々のお想いをお話し頂いたご本人、ご家族に紙面を通して改めて御礼申し上げます。今回ご紹介した内容は多くの認知症患者様のご家族の一例ではありますが、可能性が異なります。もし、今現在不安や心配事、認知症に関するご質問等ございましたらお気軽にご相談ください。



※ バックナンバーをご覧になりたい方は、弊社ホームページからもご覧いただけます。また、残部があれば配布も可能です。ご希望の方は「編集発行室」までお問い合わせください。

暮らしの中の“困った”をお手伝いします

介護タクシー

介護認定の有無は関係なく、一般のタクシーと同様にご利用できます。買物、美容院、その他お出掛け全般に



運転手は全員介護有資格者
運転免許返納者割引あり
福祉タクシー券利用可能

生活支援

家事全般、室内清掃、家財整理、買物代行、草刈・剪定などの外作業、有資格者による見守り・身体介助



福祉用具販売・貸与

介護用品、健康・生活用品を販売。ベッド、車椅子、手すり、歩行器など貸与品全般（介護保険対応）



専門相談員が対応

日用品販売

台所・風呂・掃除用品や季節の商品などを取扱い。ご希望の場所への配送も可能です。



ご依頼・お問合せはこちら

介護タクシー ☎0470-29-5210
生活支援、福祉用具販売・貸与 ☎0470-28-4025

アルバイトスタッフ随時募集中!

高齢者の身の回りのお手伝いを一緒にしませんか?
時給923円～ 年齢・性別・経験問いません

新商品
近日発売!

全7種好評発売中

日本初上陸のブルガリアワインのブランドNeragora (ネラゴラ)

有機栽培へのこだわりとブルガリアの自然が持つ高いポテンシャルが融合し、卓越したワインを作り出しています。

●お問い合わせ先 ● マーケティングオフィスマレ～海～

TEL.0120-706-552 (10時～17時/土日祝除く)
FAX.0470-29-5206 <https://www.rakuten.co.jp/healthybio/>



株式会社ケアサービス・まきの実 事業所一覧

- * グループホーム堂の下ガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県館山市船形827-11 TEL.0470-20-5228
- * グループホーム神明町ガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県館山市北条1173-6 TEL.0470-24-5075
- * グループホーム広瀬ガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県館山市広瀬368-1 TEL.0470-20-6221
- * グループホームやつかガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県南房総市富浦町深名656-1 TEL.0470-33-3113
- * グループホーム相浜ガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県館山市相浜75-1 TEL.0470-20-7511
- * グループホーム安布里ガーデン (認知症対応型共同生活介護)
千葉県館山市安布里237-2 TEL.0470-29-5146
- * シェアハウス まきの実(住宅型有料老人ホーム)
千葉県館山市船形827-11 TEL.0470-27-4888
- * マーケティングオフィスMARE～海～
千葉県館山市沼1599-1-2階 TEL.0470-28-4039
- * デイサービス安布里(通所介護)
千葉県館山市安布里237-2 TEL.0470-25-5766
- * デイホーム柏崎(認知症対応型通所介護)
千葉県館山市沼1627-2 TEL.0470-25-5337
- * デイホーム西の浜(認知症対応型通所介護)
千葉県館山市沼865 TEL.0470-23-3319
- * デイホームやつか(認知症対応型通所介護)
千葉県南房総市富浦町深名656-1 TEL.0470-33-3113
- * デイホーム安布里(認知症対応型通所介護)
千葉県館山市安布里237-2 TEL.0470-29-5367
- * 介護タクシー(介護タクシー・まきの実)
千葉県館山市沼1630-1 TEL.0470-29-5210
- * 生活支援、福祉用具貸与・販売事業(すりーえす)
千葉県館山市沼1630-1 TEL.0470-28-4025
- * 本部
千葉県館山市沼1599-1-2階 TEL.0470-30-8488
- * まきの実保育所

● グループホーム総合相談窓口 ●

TEL.080-8758-9396 (受付時間:24時間365日)